

## 令和2年度事業計画及び予算 令和元年度事業報告及び決算報告

下川町における地域福祉活動の位置づけとして、「安心安全のまちづくり」を基本理念に、多様化する町民の福祉ニーズに対応しなければなりません。

社会福祉協議会は、住民の福祉施設・地域のボランティア活動が適切に制度と連動できるようにすることが重要であり、特に公益的な性格と事業収益を伴う両面がありますが、その機能が十分発揮できるように運営するため、創意工夫が大切です。

今後、地域自治活動が重要視されますが、住民の参加と協力による「小地域ネットワーク活動」「ふれあい訪問活動」「いきいきサロン事業」などについては、ボランティア団体及び関係機関と連携し、町内全域に広まるよう積極的に進めてまいります。

また、平成23年度より町の指定管理者として管理運営をしている「下川町共生型住まいの場」においては、介護予防の推進を図り、誰もが気軽に集える憩いの場となるよう努めてまいります。

一方、介護保険サービス等は、平成29年より「介護予防・日常生活支援総合事業」が始まり、本会においては、利用者ニーズをしっかりと捉えたサービスの提供に努めるとともに、財政面では採算性の確保など自立した事業経営を目指してまいります。

さらに、平成30年度から下川町より委託を受けている「生活支援体制・認知症地域支援総合事業」では、支援コーディネーターを配置し、日常生活上の支援体制の充実、高齢者の社会参加の促進などを図ってまいります。

以上のことを事業方針として、町行政、公区、民生委員児童委員協議会、地域包括支援センター等関係機関並びに福祉関係団体のご指導、ご支援を賜りながら住民福祉の充実に努めてまいります。

### 社会福祉協議会に善意のご寄付ありがとうございます。

寄付者のご芳名等は、町広報「しもかわ」に掲載させていただきます。

(令和2年7月15日現在 一般寄付17件44万円)

社協だよりは共同募金の  
配分を受けて発行しています。



# 令和2年度事業計画及び収支予算

(令和2年3月27日開催の評議員会で承認されました)

## 重点推進項目

### 1 住民参加による地域福祉活動の推進

「安心安全のまちづくり」実現のため、関係機関やボランティア等との連携調整、協力を得て、小地域ネットワーク活動及び共同募金への協力等、心ふれあう地域福祉活動を推進します。

### 2 ボランティア活動の推進

ボランティアセンターを活動拠点として、ボランティアの意義、必要性について広く町民に理解を求めるとともに、ボランティア団体や活動者の研修育成に努め、ボランティア協力校や関係団体の活動を支援します。

### 3 居宅介護事業の実施

介護保険法に基づく指定事業所の適正な運営を行い、利用者に信頼される介護サービスの提供に努めます。

### 4 福祉サービス利用支援事業の充実

高齢者等生活支援事業として、外出支援サービス、除雪サービス等介護予防生活支援事業を実施し、在宅福祉サービスの充実に努めます。

### 5 役職員研修と情報活動の推進

広く地域住民の理解と参加を得て、社協運営の活性化を図るため、役職員の研修をはじめ情報の提供と公開のため、社協だよりの発行、広報活動等を進めてまいります。

## 資金収支予算

(単位：千円)

| 勘定科目          | 予算額    | 勘定科目                  | 予算額    |
|---------------|--------|-----------------------|--------|
| 会費収入          | 710    | 事業活動資金収支差額            | △2,480 |
| 寄附金収入         | 1,150  | (3)=(1)-(2)           |        |
| 経常経費補助金収入     | 6,540  | 施設整備等収入計(4)           | 0      |
| 受託金収入         | 10,730 | 施設整備等支出計(5)           | 0      |
| 貸付事業収入        | 1,150  | 施設整備等資金収支差額           | 0      |
| 事業収入          | 4,360  | (6)=(4)-(5)           |        |
| 介護保険事業収入      | 28,750 | 積立資産取崩収入              | 2,490  |
| 障害福祉サービス等事業収入 | 1,010  | その他の活動収入計(7)          | 2,490  |
| 受取利息配当金収入     | 20     | 積立資産積立支出              | 880    |
| その他の収入        | 210    | その他の活動支出計(8)          | 880    |
| 事業活動収入計(1)    | 54,630 | その他の活動資金収支差額          | 1,610  |
| 人件費支出         | 35,740 | (9)=(7)-(8)           |        |
| 事業費支出         | 13,100 | 予備費支出(10)             | 100    |
| 事務費支出         | 5,320  | 当期資金収支差額              | △970   |
| 貸付事業支出        | 1,150  | (11)=(3)+(6)+(9)-(10) |        |
| 共同募金配分金事業支出   | 300    | 前期末支払資金残高(12)         | 2,200  |
| 助成金支出         | 1,140  | 当期末支払資金残高             | 1,230  |
| 負担金支出         | 320    |                       |        |
| 支払利息支出        | 40     |                       |        |
| 事業活動支出計(2)    | 57,110 |                       |        |

# 令和元年度事業報告及び決算報告

(令和2年6月25日開催の評議員会で承認されました)

## 1 福祉活動の推進

- ・ 啓発広報活動(新聞・町広報誌掲載・社協だよりの発行…年2回)
- ・ 第46回下川町福祉運動会
- ・ 第69回社会を明るくする運動協力
- ・ 世代交流・ふれあい広場2019の開催
- ・ 第35回ふれあいの夕べ開催
- ・ 社会福祉大会並びに福祉団体等合同新年会開催
- ・ 公区たすけあいチーム活動支援と助成…13団体
- ・ ボランティアセンター運営活動の援助(児童生徒福祉標語募集…応募総数304点)
- ・ ボランティア団体等の活動支援(下川商業高等学校除雪ボランティア)
- ・ 児童生徒ボランティア活動普及校の活動支援と助成(2校)
- ・ 公区、民生委員児童委員協議会、保護司会、更生保護女性会等との連携協力
- ・ 生活福祉資金の活用
- ・ 日常生活自立支援事業の構築及び専門員・支援員講習受講



## 2 老人福祉の推進

- ・ 老人クラブ連合会の運営
- ・ 名寄近隣市町村老人クラブ連合会連絡協議会活動(リーダー研修会・パークゴルフ大会等)
- ・ 上川地区老人クラブ連合会活動(老人福祉大会・リーダー研修会)
- ・ 敬老会共催
- ・ 独居老人・身障者合同バスツアーの実施
- ・ 高齢者事業団との連携協力



## 3 児童福祉の推進

- ・ 自立支援団体の支援助成
- ・ 青少年育成活動援助協力

## 4 身体障害者福祉の推進

- ・ 下川町身体障害者福祉協会助成
- ・ 元気教室支援協力
- ・ 独居老人・身障者合同バスツアーの実施
- ・ 身体障害者活動に対する援助



## 5 戦没者遺族援護の推進

- ・ 下川町遺族会運営助成
- ・ 下川町戦没者追悼式協力
- ・ 全国戦没者追悼式・北海道戦没者追悼式参列

## 6 世代交流・ふれあい広場

- ・ 開催日時 令和元年7月14日
- ・ 開催場所 デイサービスセンター地域交流スペース・あけぼの園広場
- ・ 協力団体 32団体



## 7 居宅介護等事業

- ・ 居宅介護支援事業 ケアプラン及び給付管理 延人員 60名
- ・ 訪問介護事業 ホームヘルパー訪問介護 延利用者数 3,361名
- ・ 障害者総合支援制度事業 延利用者数 105名
- ・ 移動支援事業 延利用者数 318名
- ・ いきいきサロン事業(二の橋地区) 実施回数 13回

## 8 介護予防生活支援事業

- ・ 軽度生活支援事業 生活援助サービス 延利用者数 31名
- ・ 外出支援サービス 延利用者数 1,461名
- ・ 除雪サービス 登録世帯 159世帯
- ・ 配食サービス 年間 888食
- ・ 訪問サービス 延訪問回数 108回
- ・ 元気教室 延人員 1,280名



## 9 生活支援体制・認知症地域支援事業

地域における高齢者の生活支援、介護予防並びに認知症地域支援を推進する事業を実施することで、地域での支えあいを推進し、高齢者が住み慣れた地域で自立した日常生活を継続することを目的に実施している。

- ・ 担い手の育成・発掘・活動の場の確保とコーディネート つながるカフェの開催6回  
延参加人数121名
- ・ 介護予防ボランティア講座を開催し受講者を介護予防ボランティアとしてデイサービス派遣28回 延派遣人数121名
- ・ 介護予防アクションポイント事業の実施 登録者数61名

## 10 下川町共生型住まいの場「ぬく森」運営

65歳以上の独居の高齢者及び障がい者に対し、居住の場、給食及びサロン事業等を提供することにより、安全で安心して生活できるよう支援し、高齢者の福祉の増進を図ることを目的に設置され、町の指定管理者として社協が運営している。

- (1) 入居者13名(男性4名・女性9名)
- (2) 給食サービス 年間13,438食
- (3) サロン事業 実施回数47回



## 資金収支計算書

| 勘定科目                          | 決算額(円)     |
|-------------------------------|------------|
| 会費収入                          | 712,000    |
| 寄附金収入                         | 979,715    |
| 経常経費補助金収入                     | 6,050,426  |
| 受託金収入                         | 11,690,760 |
| 貸付事業収入                        | 88,000     |
| 事業収入                          | 4,321,540  |
| 介護保険事業収入                      | 26,268,209 |
| 障害福祉サービス等事業収入                 | 937,030    |
| 受取利息配当金収入                     | 567        |
| その他の収入                        | 182,100    |
| 事業活動収入計(1)                    | 51,230,347 |
| 人件費支出                         | 35,206,279 |
| 事業費支出                         | 12,191,865 |
| 事務費支出                         | 4,984,343  |
| 貸付事業支出                        | 110,000    |
| 共同募金配分金事業支出                   | 220,000    |
| 助成金支出                         | 1,022,409  |
| 負担金支出                         | 272,300    |
| 事業活動支出計(2)                    | 54,007,196 |
| 事業活動資金収支差額<br>(3) = (1) - (2) | △2,776,849 |

| 勘定科目                                      | 決算額(円)     |
|-------------------------------------------|------------|
| 施設整備等収入計(4)                               | 0          |
| 施設整備等支出計(5)                               | 0          |
| 施設整備等資金収支差額<br>(6) = (4) - (5)            | 0          |
| 積立資産取崩収入                                  | 2,029,416  |
| その他の活動収入計(7)                              | 2,029,416  |
| 積立資産積立支出                                  | 810,751    |
| その他の活動支出計(8)                              | 810,751    |
| その他の活動資金収支差額<br>(9) = (7) - (8)           | 1,218,665  |
| 予備費支出(10)                                 | 0          |
| 当期資金収支差額<br>(11) = (3) + (6) + (9) - (10) | △1,558,184 |
| 前期末支払資金残高(12)                             | 5,342,720  |
| 当期末支払資金残高<br>(11) + (12)                  | 3,784,536  |

## 貸借対照表

令和2年3月31日現在(単位:円)

| 資産の部      |            | 負債の部         |            |
|-----------|------------|--------------|------------|
| 科目        | 金額         | 科目           | 金額         |
| 流動資産      | 9,690,903  | 流動負債         | 5,906,367  |
| 現金預金      | 1,161,375  | 事業未払金        | 5,431,706  |
| 事業未収金     | 8,401,648  | 預り金          | 18,378     |
| 前払金       | 127,880    | 職員預り金        | 456,283    |
| 固定資産      | 15,139,740 | 固定負債         | 4,628,310  |
| 基本財産      | 1,000,000  | 退職給付引当金      | 4,628,310  |
| その他の固定資産  | 14,139,740 | 負債の部合計       | 10,534,677 |
| 車両運搬具     | 9          | 純資産の部        |            |
| 器具及び備品    | 84,935     | 基本金          | 1,000,000  |
| ソフトウェア    | 349,792    | 基本金          | 1,000,000  |
| 長期貸付金     | 341,000    | その他の積立金      | 9,847,166  |
| 退職給付引当資産  | 4,628,310  | 次期繰越活動増減差額   | 3,448,800  |
| 運用目的等積立資産 | 8,701,904  | (うち当期活動増減差額) | △3,727,164 |
| その他の固定資産  | 33,790     | 純資産の部合計      | 14,295,966 |
| 資産の部合計    | 24,830,643 | 負債及び純資産の部合計  | 24,830,643 |

# 令和元年度 赤い羽根募金

募金総額 929,429円

・ 戸別募金 18公区他 355,700円

上名寄第一公区 上名寄第二公区 上名寄第三公区 中成南公区 中成北公区 班溪公区  
北町公区 元町公区 幸町公区 錦町公区 共栄町公区 旭町公区 緑町公区 末広町公区  
新町公区 三和公区 二の橋公区 一の橋公区 錦町公区第5班

・ 個人大口募金 100件 155,231円

武藤寅二 筒渕忠雄 嘉門さみ子 小林清一郎 杉之下悟 片野俊英 大井 智 杉浦武志  
堀内隆功 加藤哲雄 佐々木一郎 森 貢治 宮前 隆 西澤建治 山田耕一郎 中澤利紀  
堀口伸芳 中島隆雄 庄子隆亮 及川 章 蒲原 聡 及川泰介 神成 勉 伊藤久男 浅野 馨  
伊藤 伸 越野正志 千葉芳男 及川幸雄 押田大志 押田 真 志田隆夫 中山誠一 田村勇作  
中村 正 野澤 保 大橋 薫 伊藤京子 鈴木和夫 山本大三 梅坪公江 伊藤靖子 大場 将  
野澤 淳 文梨政幸 西村貢一 加集賢一 田端英雄 中田孝一 川西 進 河端正敏 阿部勇夫  
山口 彰 矢筈原豊 加茂 清 渋谷寅夫 長谷川昇 川井石太郎 立花 悟 中原久男 中原 登  
笹岡良昭 品地和彦 上村祐司 松久通夫 林 和朗 古屋忠美 藤井成幸 吉田公司 谷口美和子  
上ヶ島一吉 高橋英樹 小林 茂 谷口克文 佐藤 晃 平野英勝 眞田 喬 鷺見和明 鷺見敏明  
川井義広 高橋忠雄 丹野秀明 小原恵美子 橋詰康人 林崎勝行 日野秀世 高橋裕人 山下定雄  
佐藤明夫 高橋 栄 武藤昭広 武藤政次 枘田俊勝 木下一己 表 朋昭 豊田庸三 村上富士子  
伊藤 隆 伊藤勇一 伊藤鈴男 上名寄第三公区(61戸)

・ 法人募金(法人・個人事業所) 76件 185,000円

(有)機工社 (有)横山商店 (株)山力梅津商店 下川建設興業(株) 美花夢 (株)末武商店  
上名寺 隋法寺 金子建設(株) 三津橋農産(株) ニチモク林産北海道下川工場 下川運輸(株)  
下川林産協同組合 下川町森林組合 杉田製麺 松本建設(株) (有)安田建設  
(有)坂井モータース (有)山形建設 (株)筒渕建設 (株)谷組 (有)アフター アポロ  
加藤食品 味よし食堂 hair Loops (特非)ふるさと はるお製麺 山崎新聞店  
(有)伊藤板金工業 (有)西村 (有)マルウささき (株)おがた 矢内菓子舗 西村電気(株)  
やまと屋 (資)寿フードセンター Qマート下川店 (株)アグリトライビジネス (株)三賀組  
下川事業協同組合 北星信用金庫下川支店 山本組木材(株) 下川製箸(株) 木子精  
(株)丸昭高橋工務店 (有)田代重機建設 下川神社 花やひらり 肉のキクチ  
(有)クリアサービスセンター (有)サインズ イサミ理容 下川整骨院 串辰 西野カメラ  
でんきかんいけだ下川 (有)黒川建設 (株)丹野建設 佐藤重工業(株) (有)加藤金物店  
(株)ニウラ電器 (有)丹羽商店 味源 おしどり 梅坪農機 野崎理容院 (有)下川電業  
荻谷産業(資) (有)たばた商事 (株)下川ハイヤー 石谷商事(株) 下川ふるさと興業協同組合  
北海道輸送(株) 北はるか農業協同組合下川支所 (有)松岡農場

・ 学校募金 1校 4,739円

下川中学校

・ 街頭募金 22,985円

矢内菓子舗前 Qマート下川店前  
セイコーマート前

・ 職域募金 2団体 54,635円

役場えぞりんどう会 下川町社会福祉協議会役職員

・ 興行募金 151,139円

ふれあいの夕べ

(敬称略・順不同)



募金にご協力いただきました町民の皆様、街頭募金等にご協力いただきました皆様、誠にありがとうございました。

皆様から寄せられた募金は、全道の民間福祉施設や社会福祉活動に活用されるほか、下川町の社会福祉事業にも配分され、高齢者や児童の福祉活動などに活用されています。

# 令和元年度 歳末たすけあい

募金総額 298,062円

・ 戸別募金 18公区 141,900円

上名寄第一公区 上名寄第二公区 上名寄第三公区 中成南公区 中成北公区 班溪公区  
北町公区 元町公区 幸町公区 錦町公区 共栄町公区 旭町公区 緑町公区 末広町公区  
新町公区 三和公区 二の橋公区 一の橋公区

・ 職域募金 8団体 141,162円

下川更生保護女性会 名寄自衛隊第三普通科連隊第四中隊 下川町公区長連絡協議会  
下川町飲食店組合 下川町中央老人クラブ 下川町議会議員会 下川町民生員児童委員協議会  
下川町役場職員親交会

・ 興行募金 15,000円

ふれあいの夕べ

・ 切り餅 7袋

寿フードセンター

・ 清涼飲料水 384本

北海道コカ・コーラボトリング

(敬称略・順不同)



歳末たすけあい運動は、新たな年を迎える時期に支援を必要としている方々が、少しでも明るい歳末を迎えていただくための募金運動として、毎年実施されています。

皆様から寄せられた募金は、福祉関係者で構成されている審査委員会において協議され、令和元年度は7世帯9人に総額22万円とご寄贈のありました切り餅と清涼飲料水を、また、町内の福祉施設等に清涼飲料水336本を年末にお届けしました。

町民の皆様の温かいご支援・ご協力に感謝申し上げます。

## 下川町社会福祉協議会の理事・評議員が選任されました

退任等に伴う役員の選任が行われ、理事は令和2年3月27日開催の評議員会で、評議員は令和2年6月11日開催の評議員選任・解任委員会において選任されたのでお知らせいたします。

・ 理 事 市田尚之(行政関係者)

任 期 令和2年3月28日から令和3年度の定時評議員会(令和2年度決算評議員会)終結の時まで

・ 評議員 田中賢治(共栄町) 高垣夏美(二の橋) 遠藤恵美子(ボランティアすもも)

任 期 令和2年6月15日から令和3年度の定時評議員会(令和2年度決算評議員会)終結の時まで

## 会費・寄附金のお願い

社協は民間の社会福祉活動を推進することを目的とした営利を目的としない民間組織です。民間組織の自主性を保つための財源として、住民の皆様からの会費や共同募金会からの配分金、寄附金などによってまかなわれています。

町民の皆様からいただきました会費と寄附金は、下川町の地域福祉事業や在宅福祉事業を進めるための貴重な財源となっていますので、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

# 下川町老人クラブ連合会

## 『のばそう健康寿命！、担おう！地域づくりを』

### 令和2年度事業計画

人生100年時代の到来が予測される中、人口減少と高齢化が一層進み、今後はほとんど全ての市町村において高齢者人口も減少することが予測されるなど、高齢者や老人クラブを取り巻く状況は大きく変化しています。

現在、全ての市町村において、誰もが人の尊厳の保持と自立支援のもとで、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、「地域共生社会の実現」に向けて諸施策が講じられています。

私たち老人クラブは、仲間づくりを基本に、健康づくりや生きがいがづくり、安心・安全なまちづくりの課題の解決に向け「地域の担い手としての社会的役割」について再認識するとともに、永き人生で培った知識と経験に裏打ちされた老人クラブ活動に誇りと自信を持って、誰もが長寿を喜び、全ての人が安心・安全で、いきいきと生活できる「長寿社会の実現」を目指し、事業を推進してまいります。

### ★各老人クラブでは65歳以上の方の 会員を募集しています。

#### 加入申込先

下川町中央老人クラブ(会長 蓑谷春之)

上名寄老人クラブ(会長 宇佐美千鶴子)

下川町老人クラブ連合会事務局

(下川町社会福祉協議会) 電話 4-3123



## 手作りマスク応援隊の活動にご協力いただきありがとうございます

新型コロナウイルス感染症の影響により、使い捨てマスクが購入出来ない等、日常生活において様々な支障が続いたことから、社協では「手作りマスク応援隊」として、「材料寄贈で応援隊」と「マスク作りで応援隊」の2種類のボランティアを募り、手作り布マスクの制作を行いました。

6月末現在、11名のボランティアより、布やミシン糸、ゴムひも等91点の材料の寄贈がありました。また、完成品の布マスクの寄贈もあり、174枚のマスクが社協へ届いています。

マスク制作には12名のボランティア登録があり、寄贈によって集まった材料を活用し、282枚のマスクが完成しました。ご協力いただきました町民の皆様、誠にありがとうございます。

町内の子どもたちや、介護現場を支える方々が安全で元気に日常生活が送れるようにという思いから、完成したマスクは社協で消毒後、下川小学校、下川中学校、下川商業高等学校、下川町教育委員会、認定こども園「こどものもり」、グループホーム「ふるさと」へお届けしました。

